



	ページ
第2回笠松町議会定例会開会	2
多くの町民が参加 市町村合併を考える 羽島郡リレーシンポジウム開催	4 ~ 5
いよいよスタート住民基本台帳ネットワークシステム.....	6
夏の交通安全県民運動 7月11日(木)~ 20日(土)	10

第二回笠松町議会定例会開会

第二回笠松町議会定例会が六月十一日から二十一日まで開かれ、地域インターネット基盤施設整備工事請負契約の締結のほか、平成十四年度一般会計補正予算など十三議案が原案どおり可決されました。

専決処分の承認について

・笠松町税条例の一部を改正する条例

地方税法の一部改正に伴う個人町民税の非課税限度額の引き上げ（扶養親族一人につき加算する額を四万円引き上げ）の実施、株式等に係る譲渡所得等に係る個人町民税の課税の特例の期間延長、固定資産課税台帳の閲覧制度創設に伴う手数料の規定など。

・補正予算

平成十三年度一般会計

霊柩車・墓地使用料の基金への積み立て十四万八千円の増額補正。

平成十三年度下水道事業特別会計補正予算

平成十三年度の木曾川右岸流域下水道維持管理負担金の確定に伴う百十九万七千円の増額補正。

笠松町固定資産評価審査委員会委員の選任同意について

七月二十日に任期満了となる宮崎貴氏（米野五五三番地）

を引き続き委員として選任することに同意されました。

羽鳥郡四町教育委員会委員の選任同意について

七月二十四日に任期満了となる横井孝之氏の後任委員として尾関幸司氏（川島町河田町二四五番地一）を選任することに同意されました。

笠松町葬儀自動車購入基金条例等の一部を改正する条例について

預金保険法および農水産業協同組合貯金保険法の一部改正に伴い、ペイオフ対策の一環として、万一の際に預金債権と地方債債務を相殺するため葬儀自動車購入基金ほか十一の基金条例に目的外の取崩しに関する条文を追加するなど規定整備をするもの。

笠松町小学校及び中学校の設置に関する条例及び笠松町体

育施設条例の一部を改正する条例について

笠松勤労者体育センターの松枝小学校屋内運動場への移行、および松枝小学校屋内運動場の体育施設への移行に伴い、所要の規定整備を行うもので、七月から改修され九月

から勤労者体育センターは松枝小学校の体育館として松枝小学校屋内運動場は「南体育館」という名称の体育施設として活用されます。

笠松町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について

農林漁業団体職員共済組合法等の改廃に伴い、条文整理するもの。

笠松町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例について

消防団員等公務災害補償等責任共済に関する法律施行令

の一部改正に伴い、これに準じて退職報償金を引き上げるもの。

笠松町地域インターネット基盤施設整備工事請負契約の締結について

契約金額

一億四百七十九万円

契約の相手方

中部事務機 株式会社

庁舎および公共施設にLANを敷設し、インターネット施設を配備するもの。

補正予算

平成十四年度一般会計

国庫補助配分枠拡大に伴う前倒しによる街路事業費八千五百九十五万五千円、地域インターネット基盤施設整備に対応した備品整備費二千九百十八万円、図書システム導入に係る経費一千四百七十七万四千円のほか、保育所施設および公民館施設改修の経費六百六十八万八千円、地区集会所改修補助二百三十三万三千円など総額一億五千六百五十八万九千円を増額補正するもの。

平成十四年度老人保健特別会計

平成十三年度の事業費精算に伴い、国・県および支基金への返還金六百八十四万七千円および一般会計繰出金五千五百八十七万一千円、総額六千二百七十一万八千円増額補正するもの。

平成十四年度下水道事業特別会計

平成十四年度の人事異動に伴い総額三百四十六万円増額補正するもの。

（追加議案）

笠松町議会議員定数条例について

地方自治法の一部改正に伴い、議員定数は条例で定めることとなったことによる制事で、定数については変更なしで十四人とするもの。

（意見書）

郵便局ネットワークの堅持に関する意見書

なお、有事法制三法案に反対する意見書の採択を求め、請願書については、不採択となりました。

60人に交通安全婦人 委嘱状を交付



広江町長から委嘱状を受けとる交通安全婦人

交通安全婦人の委嘱と同連絡協議会総会が五月三十一日役場で行われました。

はじめに、地域の交通安全の指導や啓発活動などにご協力をいただく交通安全婦人六十人に、町交通安全対策協議会長の広江町長から委嘱状が交付されました。

総会では、交通安全教室の開催を中心とした平成十四年度事業計画などが承認されました。

その後、羽島警察署の和田交通課長から、県内および羽島署管内で急増している高齢者や子どもの交通事故の状況や事故防止についての講話があり、出席した皆さんは、改めて交通安全に心掛けることの大切さを認識されました。

岐阜県市町村保健活動推進協議会表彰

大橋 房子さん

平成十四年度岐阜県市町村保健活動推進協議会表彰が五月二十二日、健康科学センターで行われ、大橋房子さん（田代）が受賞されました。

大橋さんは、昭和六十一年に母子保

健推進員となつて以来、乳幼児健診の受診勧奨や、母親への相談・助言に尽力されるなど、住民とのパイプ役となり、母子保健の向上に多大に貢献されました。

「小さな親切」実行章

笠松町婦人会

「小さな親切」実行章贈呈式が六月二十日、岐阜グランドホテルで行われ、笠松町婦人会が受賞されました。

この章は、日常のなかで、心あたたまる親切を実行してくださったかたに心から感謝し、その行為に敬意を表するために贈

呈されるもので、今回の受賞は、同婦人会が、二十年間の長きにわたりデポジット運動をはじめとする環境保全運動で得られた資金で、町へ公施設巡回町民バスを寄贈されたこと（一月号および五月号でお知らせ）が認められたものです。

第二回笠松町財政健全化計画

策定委員会開催



活発な意見が出された委員会

五月二十八日、役場で第二回町財政健全化計画策定委員会（委員長柿本国弘氏）が開催されました。

今回は、これまでの町の主な事業と今後の課題についての意見が交わされました。

委員の皆さんからは、「行財政改革を実行し、町としての取り組み姿勢を打ち出すこと」、「施設の利用率を向上させる」とともに使用料の見直しを図ること、「ミヤや老人介護の体制整備などの今後避けては通れない問題が提起され、策定する計画に網羅する必要がある」など、それぞれの立場から活発な意見が出されました。

多くの町民が参加

市町村合併を考える

羽島郡リレーシンポジウム開催

「市町村合併とまちづくり」と題した基調講演をする西村貢教授



郡町村合併問題研究会・郡町村議会議長会の主催で「市町村合併を考える羽島郡リレーシンポジウム」が、川島町を皮切りに開催され、笠松町では5月30日、中央公民館で開催されました。

町では、合併問題について過去数回広報で特集を組んできましたが、今回は、このシンポジウムの内容をできるだけ詳しくお伝えします。

広江町長あいさつ

羽島郡四町では、昨年七月から合併問題についての調査研究を行ってきました。明治、昭和の市町村合併は、国の指導による合併でありました。地方分権の実施段階に入っていることを踏まえて、果たして私たちは今のままで良いのか、合併した方が良いかを議会や行政の立場を超えて、前向きに、しかも、感情に惑わされることなく、笠松町というコミュニティ（地域共同体）が、もっと住み良いまちになるように進めていきたいと思っています。本年度は、合併特例法の期限から考えて合併について考える分岐点に立っており、冷静に皆さんのご意見を聞きながら結論を出していかなければなりません。

「市町村合併とまちづくり」と題して 岐阜大学地域科学部 西村貢教授の基調講演(要約)

笠松町は、伝統があり文化性が高く、自然環境も良く、特に福祉施策への取り組みが積極的です。町民の皆さんは、このままで良いのではないかと、うのが率直な考えではないかと思っています。しかしながら、町の財政は、町の税収のみで運営されているわけではなく、国の地方交付税制度で賄われているのが現状で、その国の財政は著しく悪化して借金財政で運営されています。したがって、今後地方交付税が削減されてきますので、今までの住民サービスが受けられるかどうか、合併に賛成、反対であるうが、克服していかなければならない問題で

す。平成の市町村合併は、明治、昭和の合併とは意味が違い、合併特例法で二〇〇五年三月までは、人口四万人以上で市になる

ことが認められています。それ以降は、通常の人口五万人以上で市となります。市町村合併の手続き期間は、おおむね二十二月かかると言われています。今年、決断の時期であり、選択の時期であります。合併問題を先送りすることは、合併を断念したことになります。合併パターンによって二〇年、三〇年やっていけるかを冷静に判断する必要があります。また、合併ありきではなく、「自分たちの町を将来どんな町にしていきたいか」を基本に、まちづくりの手段としての合併について皆さんで議論していただきたいと思

「今、なぜ合併が必要とされるのか」をテーマにパネルディスカッション

パネラーとして参加していただいた皆さん (敬称略)

- ・ 地域問題研究所 松村久美秋調査研究部長
- ・ 岐阜地域振興局 平光節夫振興課長
- ・ 笠松町長 広江正明
- ・ 町議会議員代表 安達一願議員
- ・ 町商工会 後藤高美青年部長
- ・ 町広域行政のあり方を考える懇話会 小栗知津子委員

安達 国の財政悪化により、地方交付税が削減されるなど、合併問題は避けて通れない課題として考えなければならぬということ、昨年十二月



パネルディスカッションの様子

に議員による研究会を発足しました。四月五日には、四町で合併に関する合同勉強会で郡の合併問題研究会が行った調査、研究結果を聞きましたが、いまだ結論は出ておりません。皆さんのもとで協議をして行き、将来よかつたという選択をしたいと考えております。

松村 合併が地域住民にどのような経済効果を生み、どのようなことが可能となるかを紹介させていただきます。委託を受けた合併パターンは、羽

島郡が合併する対等合併と岐阜市、羽島市、各務原市に編入される吸収合併です。合併の原則は過去の実例から、基本的に行政サービスは、最高の自治体に、負担は、最低の自治体に調整されています。一方、行政経費は、市町村合併によって、効率的な運営が可能となり羽島郡で合併した場合、年間約八億円節約できることとなります。また、国の財政支援を約三百六十億円受けることができます。一つの町では、できない大きな仕事も合併により、力を合わせれば、可能になります。

例えば、JR新駅整備構想、笠松競馬場跡地のカルチャーパーク構想が考えられると思います。

小栗 今、何故合併が必要なのか、このままで良いのではないかという疑問を持ちました。正直に言って合併反対でした。理由は、笠松町の良さがなくなるのではないのか。私たちの意見が反映されにくくなるのではないのか。また、市役所が遠くなり不便になり、税金も高くなるのではと、漠然とした不安を感じました。しかし、笠松町は、競馬場

の収益が入らない。また、財政が悪化していると聞いて、考えなければならぬということ、ドキッとしました。今は良くても二十年、三十年後はどうなるのかと大きな決断をしなければならぬと感じました。

そこで、質問をさせていただきます。

一、合併する場合、防災行政無線、町民バスおよび街路灯は、続けられるのでしょうか。

二、笠松町は、文化の高い町と自負していますが、文化施設が早く建設されるのでしょうか。

三、私たち町民が合併反対として決断したら、どんな問題が出るのか、どうしたらよいのでしょうか。

松村 最初の質問ですが、合併協議会で具体的に全てを協議して、合意を得て決められます。二つ目の文化施設については、「市町村建設計画」を打ち出しておけば、十年以内に必ず建設するという約束になります。

平光 民意の反映については、合併前の旧市町村の区域ごとに、「地域審議会」を設置して、意見を述べることができ

ます。合併に反対した場合ですが、市町村によって財政がどうなるのかをよく判断していかねばなりません。

後藤 私は、市町村合併については、避けられない問題であると認識しています。四町が合併すれば大きな事業ができるのではないかと思っておりますので、四町合併が一つの選択肢と考えています。岐阜市との合併は、現段階では先送りして良いのではないかと思

います。

会場からの質疑

競馬場をなくすような発言がありますが、町長さんの意見をお聞きしたい。

「合併協議議会」や「地域審議会」に民意が反映されるのか。構成メンバーに自分たちが入ることができるのでしょうか。合併するか否かは、住民投票になるのか、議会が決定していくのでしょうか。

笠松町の財政状況や岐阜市などの財政状況をもっと情報提供していただきたい。

平光 合併協議会のメンバーは、合併特例法に書かれております。地域審議会の委員につきましては、学識経験者が上げられ、住民代表となるので、民意が反映されます。

広江 競馬場の問題につきましては、なくして行くという話ではなく、シンクタンクや専門家の組織が一つの案を述べているだけです。競馬組合としても、経営改善に努めています。合併問題につきましては、町では、皆さんの意見を反映させるため、今後十六力所で説明会を開催する予定です。岐阜市などの財政資料を持って行きますので、ご意見をお聞きしたいと思いますし、皆さんで議論していただきたいと考えています。合併は、笠松町民が、主体的に判断することであり、皆さんの将来のために冷静かつ理論的に話をしていきたいと考えています。

まちづくり地域懇談会として六月十日より町内十六力所で開催中。



さまざまな質問や意見が出されました
(コミュニティ消防センターでのまちづくり地域懇談会の様子)

住民基本台帳ネットワークシステム

平成十一年八月の住民基本台帳法の改正による「住民基本台帳ネットワークシステム（住民基本台帳カード）」が八月からスタートします。この住民基本台帳ネットワークシステムは、住民票の記載事項として、新たに「住民票コード」という十一桁の番号を加え、そのコードを基に、市町村の区域を越えた住民基本台帳に関する事務の処理や、国や県などの行政機関に対する本人確認情報（氏名、住所、性別、生年月日、住民票コード、付随情報）の提供を行うことにより、住民サービスの向上と行政事務の効率化を図るものです。住民の皆さんには、八月中に「住民票コード」をハガキでお知らせしますので、大切に保存してください。

住民基本台帳ネットワークはいつから、どんなふうに活用されるの？

平成十四年八月 開始

国の行政機関などに対する本人確認情報の提供
 国の機関などで、恩給や年金、児童扶養手当などの支給の際、住所や生存などの確認に活用します。

平成十五年八月 開始予定
 市町村の住民基本台帳に関する事務

・住民票の写しの広域交付
 全国のどの市区町村でも住民票の写しの交付が受けられるようになります。
 ・転入転出の特例措置
 転入転出の手続きが転入先の市町村の窓口へ一度行くだけで済ませることができるようになります。
 ・住民基本台帳カードの交付
 転入転出、本人確認などに使用できるほか、いろいろな行政サービス（内容については現在検討中）が受けられるようになります。



住民基本台帳カードを持っているかたは、窓口に行くのが転入時の1回で済みます！

引越しの忙しい時に2回も役所へ行くのは大変ね



実施時期、内容など詳細については、今後、順次お知らせしていきます。
 詳しくは、住民課戸籍住民係（内線二二一・二二二）へおたずねください。

ふれあい歯の健康フェスティバル

羽島口腔保健協議会主催の「ふれあい歯の健康フェスティバル」が六月二日、羽島市民会館で行われました。

フェスティバルには、無料のフッ素塗布、歯の相談、虫歯予防をPRする人形劇などに親子連れら約千二百人が訪れ賑わいました。

また、会場では、「歯の健康優良児」などの表彰が行われ、次の皆さんが受賞されました。

歯の図画・ポスター部門

【優秀賞】

笠松小学校

山田里奈、柳原町、中島容也、松栄町、菅原帆南（八幡町）

松枝小学校

宮田有理（北及）、瀨みゆ（北及）、道家志帆（門間）

下羽栗小学校

横山三四郎（円城寺）、梶田祐実（江川）、福井亜希（中野）

当町関係分

【最優秀賞】

笠松小学校

水野喜貴、下新町、竹田一隆（緑町）、野 葵、西金池町、田中みゆき、上本町（松枝小学校）

大塚慶和、北及、足立康隆（長池）、田部麻実（長池）、堀 晴實（北及）

下羽栗小学校

松原 諒（江川）、横山三四郎（円城寺）、梶田祐実（江川）、森河原亜也（円城寺）

【優秀賞】

鳥谷天洋美（長池）、大神静子（円城寺）、奥田茂子（門間）

【奨励賞】

塩原むつき（無動寺）、松原 峯子（無動寺）、森鈴子（無動寺）、田島この（無動寺）



「元気でね」、「大きく育ってね」

笠松小四年生、稚アユを放流



アユを放流する児童たち

笠松小の四年生五十九人が五月二十一日、港町地内の木曾川で稚アユを放流しました。稚アユの放流は、毎年五月中旬に木曾川・長良川下流漁業協同組合が行っているもので、三年前から笠松小の児童も参加しています。

児童たちは、漁協のかたからバケツに分けられた体長八センチほどの稚アユを受け取ると、手で触れたりしながら「かわいい」と歓声をあげていました。その後、川岸に並んで一斉に稚アユを放流。元気に泳ぐアユをみて、「元気でね」、「大きく育ってね」と手を振る児童もいました。今回、放流したアユは約一万五千匹で、漁協のかたによるとほかにウナギやナマスも放流しているそうです。

力作がずらり

春季老人余枝作品展を開催



多くのかたが訪れた会場

町・町老人クラブ連合会共催の「春季老人余枝作品展」が五月二十九日から三十一日の三日間にわたり、福祉会館で開催されました。

会場には高齢者の自由時間を利用した書、絵画、写真をはじめちぎり絵や手作り人形などの作品二百点あまりが展示され、立派な作品を見に、期間中、大勢の人びとが訪れました。

労働から学ぼう

笠松中職場体験

笠松中二年生の生徒たちが五月二十一日と二十二日の二日間、製造業や小売業など三十五の事業所で「職場体験」を行いました。

これは働く体験を通して、その喜びや苦勞を味わい、労働の尊さを学びとり、将来の進路選択の参考にしてもらうと、同校が毎年実施しているものです。

町心身障害者小規模授産所

では、四人の生徒が入所者たちといっしょにペーパーブックの組み立て作業に取り組みました。

生徒たちは、「福祉関係の仕事に興味があったので、将来の参考になりました」、「二日間、ずっと同じ作業なので大変だけど、障害者のかたたちと仲良くなれてうれしかった」と感想を話していました。



入所者たちといっしょに作業する笠松中の生徒(中央)

岐阜県健康福祉祭を開催

平成十四年度健康福祉祭が五月二十八日、県メモリアルセンターで開催されました。

この大会は、健康増進と交流を高めることを目的に行われ、当日は、グラウンド・ゴルフ、ペタンク、フォークダンスなどの十三種目に、県下六十歳以上の男女愛好者、約三千人が一堂に集い、はつらつとした汗を流しました。

当町からは、グラウンド・ゴルフ、ペタンクなどの競技に百五十人が参加し、グラウンド・

ゴルフ競技では、参加者千八百十八人中、見事入賞しました。成績は次のとおりです。

当町関係分 (敬称略)

グラウンド・ゴルフ

メモリアルセンター芝広場

青会場 準優勝 浅野 良夫

白会場 準優勝 近藤 益夫

赤会場 三位 岸田 光慶

陸上競技場

黄会場 準優勝 堀江 良昌

白会場 準優勝 堀 ヨシエ

青会場 三位 太田 岩雄

ファインダー

G-Day (こんにちは)
John Davidson



ジョン=デイビットソンさん

1973年生まれ オーストラリア メルボルン出身

昨年10月、日本人女性と結婚

昨年4月からALT (外国語指導助手)として、町内の保育所、小・中学校で英語を教えている

写真の青年は、広報かさまつ六
月号の表紙の写真で小学生に英語
を教えていたジョン・デイビット
ソンさんです。先日、役場に来て
いたジョンさんと話げできました。
日本に来て、何年になりますか。
「五年になります。」

生活習慣の違いに困ったことは
ありましたか。

「特にありません。大学で日本語
だけでなく文化も勉強してしまし
たから。」

話の途中、彼の右手薬指に指輪
を見つけた話を向けると、

「去年の十月に結婚しました(日本
のかたで、美人)。新婚旅行はブ
ーケットに行ってきました、楽し
かったです」とうれしそうに話し
てくれました。

ジョンさんからオーストラリア
とニュージールランドで使われてい
る独特のあいさつの言葉を教わり
ました。「ギ、デイ」といい「こ
んにちは」という意味だそうです。
ジョンさんを見かけたら、「ギ、
デイ」と呼びかけてみてください。
やさしい笑顔で返事をしてくれ
ます。

グラウンド・ゴルフ東海四県大会

金森さん 四位入賞

グラウンド・ゴルフ東海四県大会が五月二十五・二十六日の両日、愛知県一宮市菅競技場で七百六十四人が参加し開催され、金森みさきさん(松栄町)が青ゾーン会場・女子の部で見事四位入賞されました。

スポーツ レクリエーション (敬称略)

〔郡体育協会主催〕

羽島郡総合体育大会

五月二十六日(日)

笠松町多目的運動場ほか

当町関係分

バレーボール

(一般男子の部)

優勝 笠松クラブ

(一般女子の部)

優勝 LEES CLUB

(家庭婦人の部)

優勝 笠松金曜クラブ

三位 松枝クラブ

軟式野球

(一般男子の部)

準優勝 オスカ

ソフトボール

(一般男子の部)

三位 春日・東陽・常盤町

(団体女子の部)

三位 笠松卓球クラブ

(個人女子の部)

三位 仙石 有美

ソフトテニス

(団体男子の部)

優勝 笠松 A

三位 笠松 B

(ダブルスの部)

優勝 明利美穂・浅川梨香

組

準優勝 陣内 純・井川智詞

組

ハンドボール

(一般男子の部)

優勝 笠松クラブ

〔町体育協会主催〕

町民ターゲット・

バードゴルフ大会

五月十九日(日)

トンボ天国芝広場

一般男子の部

優勝 堀 省一郎

準優勝 杉山 雅郁

三位 牧 陽一郎

一般女子の部

優勝 高橋かず枝

準優勝 勅使川原久貴子

三位 川島ひろえ

シニア男子の部

優勝 高橋三千雄

準優勝 甲斐 福一

三位 安岡 武夫

シニア女子の部

優勝 小川 幸

準優勝 古川 栄子

町民ペタンク大会

六月二日(日)

笠松中学校運動場

Aブロック

優勝 大池町睦チーム A

Bブロック

優勝 森田チーム

Cブロック

優勝 笠松町P・Cチーム

Dブロック

優勝 大池町睦チーム E

Eブロック

優勝 笠松町P・Gチーム

Fブロック

優勝 大池町睦チーム C

Gブロック

優勝 落合チーム

町民グラウンド・ゴルフ大会

六月十六日(日)

笠松中学校運動場

優勝 金森みさき

準優勝 野田 澄子

三位 岸田 光慶

町民剣道大会

六月十六日(日)

町民体育館

小学生低学年の部

優勝 加藤 綾悟

準優勝 下島 健司

三位 千村 舞衣

尾関 祐紀

小学生高学年の部

優勝 寺嶋清詞朗

準優勝 古田 裕靖

三位 加藤 工貴

森瀬 元太

中学生男子の部

優勝 樋口 拓真

準優勝 林 謙仁

三位 長瀬 優大

松原 寿

中学生女子の部

優勝 亀水 千鶴

準優勝 亀水 優子

三位 古田 麻名

中島加南子

一般の部

優勝 高木 良

準優勝 グレコ・ロレンソ

三位 長谷部裕一

服部 圭吾

町民ソフト

バレーボール大会

六月十六日(日)

町民体育館

混成の部

優勝 春日・東陽・常盤町

女子の部

優勝 円城寺

準優勝 宮川町

三位 田代中

田代西

国民年金

住民課保険年金係 内線127

障害基礎年金

障害基礎年金は、国民年金の加入者が病気やケガがもとで障害の状態（1級・2級）になったときに受けられます。20歳前の障害で障害者になったかたは、20歳になったときから受けられます。

受給資格のあるかたは

20歳前に身体障害者になったかたで、20歳に達した日に障害の状態にあるかた。

支給開始は20歳になったときからです。

国民年金に加入中に初診日がある病気やケガで、一定の障害の状態になったかた。

国民年金に加入していたかたで日本国内に住所のある60歳から65歳になるまでの間に初診日があり、障害の状態になったかた。

ただし、と のいずれかの場合は、初診日前の加入期間のうち3分の2以上保険料を納めているか免除を受けていることが必要です（平成18年4月1日以前に初診日がある場合は、初診日前の1年間に保険料の未納がなければ受けられます）。



障害基礎年金の年金額

1級障害 **100万5,300円**
 2級障害 **80万4,200円**

障害基礎年金の受給者によって生計を維持されている子があるときは、子の加算額がプラスされます。ただし、18歳到達年度の末日までにある子、または、障害等級が1級、2級の障害の状態にある20歳未満の子があるとき。

(1級)

子の数	基本の額	加算の額	加算後の年金額
1人	1,005,300円	231,400円	1,236,700円
2人	1,005,300円	462,800円	1,468,100円
3人	1,005,300円	539,900円	1,545,200円

(2級)

子の数	基本の額	加算の額	加算後の年金額
1人	804,200円	231,400円	1,035,600円
2人	804,200円	462,800円	1,267,000円
3人	804,200円	539,900円	1,344,100円

- 運動の重点**
- ・ 飲酒運転などの悪質・危険な運転の追放
 - ・ 飲酒運転追放三不運動「飲んだら乗らない、乗るなら飲まない、飲ませない」を地域ぐるみで推進しましょう。
 - ・ 夜間における信号無視やスピードの出しすぎに気をつけましょう。
 - ・ 高齢者と子どもの交通事故防止
 - ・ 薄暮時には、早めにライトを点灯し、安全運転に努めましょう。
 - ・ 夜の外出には目立つ服装で反射材を身に付けましょう。

シートベルトとチャイルドシートの着用の徹底

・ 運転者・同乗者は、いつでもどこでも、必ずシートベルトを着用しましょう。



・ 幼児を同乗させるときは、子どもの体格に合ったチャイルドシートを正しく使用しましょう。

7月11日 ~ 20日

夏の交通安全県民運動

救急隊が到着するまでに、できること

松枝小PTA校外委員会の普通救命講習



「だれか、救急車を呼んでください」「1、2、3、…」と真剣な掛け声で心肺蘇生法にうつすら額に汗をにじませながら取り組むかたがた。

これは、6月6日、松枝小学校屋内運動場で同校PTA校外委員会が主催し、消防署職員の指導のもとに開催された普通救命講習会での様子です。

講習会は、子どもたちのプールでの事故が万が一起きたときの応急処置ができるようにと行われたもので、30人のかたが参加しました。

参加者のひとりには、「いざその場になったら、ひとりでやれるだろうかと心配になりますが、繰り返し練習しました。いい経験ができたと思います。参加して良かったです」と言っておられました。

7月20日(海の日)のふれあいタイムでも普通救命講習が開かれる



消防署

水の事故をなくそう

今年も、水が恋しい季節になりました。家族そろって海や川で水遊びをする機会が多くなりますが、ちょっとした気の緩みが大きな事故を招きます。

水辺には、危険がいつぱいあります。事故を防ぐために、次のことに十分注意しましょう。

子どもたちだけで、川などへ泳ぎに行かないようにしましょう。

遊泳禁止場所では絶対に泳がないようにしましょう。膝より深くなっている川では流れに十分注意しましょう。

自分たちの上空は晴天でも上流では雨の場合があります。急な増水には十分注意しましょう。

雨の後は、川や用水路の水

が増水するので子どもたちを近づけないようにしましょう。

危険な川辺で遊んでいる子どもを見かけたら進んでやめるように声をかけましょう。

一人ひとりの細心の注意により、水の事故は未然に防ぐことができます。

このようなことに気をつけて、楽しい夏の思い出を作りましょう。



羽島郡広域連合

388・1195

給食大好き

ポークビーンズ



下羽栗保育所

大豆は「畑の肉」と言われるほど、たんぱく質が多く含まれています。大豆といえば和風の料理というイメージがありますが、意外と洋風の料理にも合います。今月は大豆が苦手なお子さんでも食べられるメニューを紹介しましょう。

作り方

豚肉は一口大、じゃがいもは角切り、玉ねぎはくし切り、にんじんはいちよう切りにする。

鍋にサラダ油を熱し、豚肉を炒め、次に玉ねぎを加えてしんなりするまでよく炒める。にじゃがいも、にんじん、水を加えて煮込み、しばらくしたら水煮大豆を加えてさらに煮る。材料が柔らかくなったら、調味料を加えて弱火で五分位煮込む。(酸味をよく飛ばすこと)最後にグリーンピースを加える。

材料 4人分

- 豚肉 60g
- 水煮大豆 160g
- じゃがいも 中1個
- 玉ねぎ 中1個
- にんじん 中1/5本
- グリーンピース 20g
- トマトピューレ 80g
- トマトケチャップ 70g
- ウスターソース... 大さじ3/4
- 塩 少々
- こしょう 少々
- 砂糖(上白) 大さじ1
- コンソメ(顆粒) ... 小さじ1
- サラダ油 適宜

なかま

アクリル絵の具で楽しく描く

ディマンチェ
トール・ハウス DIMANCHE



トールペイントとは、アクリル絵の具を使って木に絵を描くことです。

花や人形・動物などを楽しく描くことができます。絵に自信がないかたでもステキに描けます。

是非、サークルに入って一緒に描く楽しみを知っていただけたらと思います。

7月の夏休み期間中には、1回限りの体験教室を開きます。興味のあるかたは、ご参加ください。

【活動日】毎月第2・第3火曜日 午後1時~3時

【場 所】総合会館

【連絡先】無動寺 柿崎きく宅 (387・0817)

コーンウォールの聖杯



〔中央公民館〕

著者 スーザン・クーパー
発行 学習研究社

夏休みにコーンウォール地方の町を訪れた3人は、滞在している古い屋敷の屋根裏部屋から700年前に書かれたアーサー王伝説をめぐる秘密の古文書を発見する。歴史と伝説の世界が現代の子どもたちと結びついて繰り広げられる冒険サスペンス。

夫から妻へ・妻から夫へ 60歳のラブレター



〔松枝公民館〕

著者 NHK出版 編
発行 日本放送出版協会

「ありがとう。あなたに会えてよかった」愛と感謝の一行に、涙と感動の声が広がる！

しみじみと、人生の伴侶の万感の想いがラブレターにあふれています。

ぜったいたべないからね



〔下羽栗会館〕

著者 ローレン・チャイルド
発行 フレーベル館

おにいちゃんのチャーリーは、ときどきいもうとのめんどろをみなければなりません。でもそれは、たいへんなこと。

なぜって...。「あたし、たべないからね。まめもにんじんもじゃがいもも、きのこもスパゲッティも...」いもうとはすききらいがはげしいんです。

かやまのこ

笠松町道徳教育連絡会議

四月一日の朝のラジオ放送

笠松小に赴任した四月一日の朝六時五十分、ラジオ岐阜で同校の四年生の女の子の「私のサクラソウ」という朗読が流れました。少し長いですが、そのまま引用します。

きよ年の十一月ごろ、学校で一はちにサクラソウのなえを植えました。私は

「サクラソウって、どんな色の花を咲かせるのかな。」と楽しみに思いながら、毎日水やりをしていました。

一月二日の夜、外に出ると、雪がふっていました。

「サクラソウ、だいじょうぶかな。」私は、心配に思いながらも、もうおそかったので、ねることにしました。

次の朝、外は、辺り一面雪がしきでした。私はすぐサクラソウを見に行きました。すると、小さなサクラソウの上にも、雪がどっさりつもっていて、葉っぱがぐったりとしていました。私はとっさにサクラソウの雪をはらい落とすと、一はちもって

おばあちゃんの所まで走りまわった。

「おばあちゃん、このサクラソウだいじょうぶ」私は聞きませんでした。

「だいじょうぶだよ。サクラソウは、冬に強い花だから、じきに葉っぱが、キンキンに元気になるから。」

私は、おばあちゃんにそういつてもらってやっと、ほっとしました。

それから私は、「早く元気になるってね。」と声をかけながら



大切に世話をしてきました。…

(以下省略)

「私はとっさにサクラソウの雪をはらい落とすと、一はちもっておばあちゃんの所まで走りまわった。」の所を読んでいると、この子のサクラソウのようにけなげで凜とした姿が目に見えようです。

笠松小では三つの自慢の一つに、「ねばり強く生き物の世話をします。」があり、その取り組みの一つに一人一鉢があります。

この「私のサクラソウ」以外にも十二人の子の朗読が放送されました。学校に行くと、その原稿を読むと、

「わすれないよ。」

「命の大切さを知った日。」

「ありがとう伏屋先生」とか、どれもが素晴らしい、心打つ作文ばかりでした。

道徳の研究校として、三つの自慢を高く掲げてきた笠松小の子だから書ける原稿。自分にとっても四月一日はとても良い笠松小の子との出会いになりました。

皆で育てた笠松小の道徳。道徳の授業を中核にして、心が育つ取り組みに頑張っていきたいと思えます。よろしくお願います。

笠松小学校 校長 丹羽利国

教育委員会だより

- 夢が膨らむ夏休み -

小学6年生のAさん、今年の夏休みはどんな工作にしようかと、学校から配布されたプリントを見て、迷っています。そこへ、父親がきて、

「A男は、電車を見たり乗ったりすることが好きだから、電車を作ったらどうかな。」とアドバイスをしています。

すると、A男はこんな電車が作ってみたいと、近くにあった広告の紙の裏に作ってみたい電車を描き始めます。しかし、電車の大まかな形は分かるのですが、窓や自動ドア、電灯等の細かな部分、そして、車輪の様子が分からないため、うまく描くことができません。

「お父さん、ここところがよくわからん。電車見たいな。」そこで、父親は、

「じゃあ、お父さんと一緒に駅まで電車を見に行こうか。」と言うと、A男は、また何枚かの広告の紙と色鉛筆を準備しはじめました。

A男と父親が駅まで歩く途中は工作についての会話がはずみます。窓や電灯、自動ドアの位置や数もはっきりしました。車輪は、前後に4つずつ、合計8つあることや、パンタグラフやいくつかのタンクもあることにも気付き、絵に

することができました。

その後、A男は夏休みに入る前から厚紙や接着剤等を準備し夢中になって製作し始めます。

また、父親が問いかけます。

「よくできているが、何か一つアイデアを加えるといいぞ。」と話すとき、A男は、

「動くドアにしたいけど。」

とつぶやき、さっそくカッターナイフを駆使しながら、動くドアを作り始めます。父親はすぐに手を取り、教えるとはしません。できるだけA男に任せるように、見つめています。そして、ドアとドアを紐でつなぎ片方の紐を引っ張ることによって、ドアが開閉する電車を作り上げたのです。

出来上がった電車には、ひごで作ったレール、行き先が描いてある板までが取り替えができるように、いくつかの工夫がなされていました。

完全学校週5日制になり3カ月が経過しました。休日、家庭内でのちょっとした会話をきっかけに、子どもの夢が膨らんでいきます。

教育電話相談

～悩んだら気軽に電話してください～

羽島郡四町教育委員会 245・1133

お知らせ

お問い合わせは

笠松町役場 388-1111
南事務所
笠松町福祉健康センター 388-7171
中央公民館 388-3231
松枝公民館 387-0156
下羽栗会館 387-2360
総合会館 387-8432
福祉会館 387-1121

笠松町農業委員会委員選挙

町選挙管理委員会
(内線225)

次の日程で行われる予定です。

【告示日】 7月2日

【選挙の日】 7月7日

【立候補届出受付日時】

7月2日

午前8時30分～午後5時

【受付場所】

役場 第1会議室(2階)

立候補届出用紙などは、町選挙管理委員会事務局(役場総務課)にあります。



「三日里親」募集

福祉健康課(内線260)

【対象者】養護施設に入所中の児童で、夏期の帰省時にも帰る家庭のない児童に、家庭の暖かさを体験させていただけるかた

【里親をお願いする期間】

8月3日～5日

【申込み】7月10日 までに福祉健康課へ

町職員を募集

【採用予定人員】事務職員 1名

【受験資格】

区分	第1種(大学卒業程度)	第2種(高校卒業程度)
年齢要件	昭和52年4月2日から昭和56年4月1日までに生まれたかた	昭和56年4月2日から昭和60年4月1日までに生まれたかた
その他	・日本国籍を有するかた ・成年被後見人、被保佐人(準禁治産者を含む)でないことやその他公務員として法律的に欠格事項がないかた	

【試験日時・場所・方法】

区分	第1種・第2種	
第1次試験	日時	8月28日(水) 午前9時
	場所	役場
	試験方法	作文試験・集団討論試験・適正検査および体力検査
第2次試験 (第1次合格者のみ)	日時	9月22日(日) 午前9時
	場所	県立岐南工業高等学校
	試験方法	教養試験・事務適正検査
第2次試験	日時	10月中旬予定
	場所	役場
	試験方法	口述試験

【採用】平成15年4月1日

【申込期間】7月1日(月)～31日(水)

【申込方法】役場総務課に申込用紙がありますので、必要事項を記入のうえ提出してください。

【申込・照会先】役場総務課(内線222・223)

野生鳥獣の捕獲には許可が必要です

環境経済課(内線253)

農作物をヌートリア・カラスなどの野生鳥獣から守るために捕獲するには、町の鳥獣捕獲許可が必要です。

野生鳥獣を許可なく捕獲した場合は、鳥獣保護法違反となり罰則が課せられる場合があります。(ネズミやモグラは許可を受ける必要はありません)

町民プールオープン

7月10日(水)

中央公民館

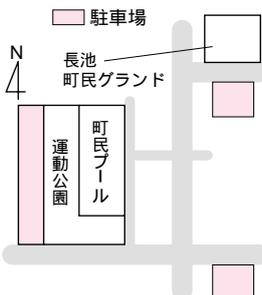


【入場料】

・高校生以上 200円
・中学生以下 50円
60歳以上の町民のかたが使用される場合は無料

お願い
周辺道路には、駐車しないでください。

駐車場の案内



【開設期間】

7月10日～8月31日

【開場時間】

午前10時～午後5時

【休場日】7月15日

体育施設の利用抽選会

運動場、テニスコート（8月分）

【月 日】7月25日

【時 間】午後7時30分～

【場 所】中央公民館

「おはなしかい」のご案内
中央公民館

中央公民館図書室では、奇数月に1回、ポランティアのかたがたによる「おはなしかい」を開催します。乳幼児から小学生までのお子さんを対象に楽しいお話を用意して待っています。是非、お出かけください。

【月 日】7月7日

【時間】午前10時30分～11時

【場所】中央公民館茶華道室



家庭教育シリーズ講座
中央公民館

町では、家庭教育の在り方について考え、明るく楽しい家庭づくりを目的として家庭教育シリーズ講座を開催しています。第3回目は、次のように行いますので、是非お出かけください。

【月 日】7月19日

【時間】午後7時30分～9時15分

【場所】中央公民館集會室

【講座内容】
「子どもの気持ちに向き合って」
講師
岐阜聖徳学園大学短期学部教授
田中まさ子 氏

田中まさ子 氏

町民ソフトテニス大会

町体育協会事務局

【月 日】8月18日

【時間】午前9時～

【場所】緑地公園内テニスコート

【参加資格】町内に在住・在勤のかた

【種目】

一般男子の部 高校生以上

一般女子の部 高校生以上

中学生男子の部

中学生女子の部

【申込み】8月12日 までに町体育協会事務局(中央公民館内)へ

町民ソフトボール大会

町体育協会事務局

【月 日】8月18日・25日、9月1日

【時間】午前9時30分～

【場所】町民米野運動場

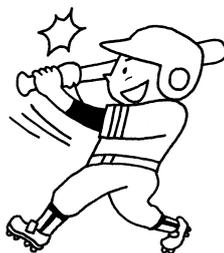
【参加資格】町内会単位で構成されたチーム(町内に住のかた20人以内)で1町内3チームまで

【申込み】7月23日 までに町体育協会事務局(中央公民館内)へ
組合せ抽選会

【月 日】8月1日

【時間】午後7時30分～

【場所】中央公民館



子育てサロン「親子で遊ぼう」を開催

子育て支援センター
387・2664

子育て支援センターでは、皆さんの子育てを少しでもサポートしよう、お子さんとお母さんが遊びをとおしてふれあう場、また、お母さん同士の交流の場として、子育てサロンを開催します。

お気軽にご参加ください。

【月 日】7月25日

【時間】午前10時～11時

【場所】松枝公民館和室

【対象者】3歳未満児とその保護者

詳しくは、子育て支援センター(第一保育所内)へおたずねください。

勤労者体育センター・松枝小学校屋内運動場

改修工事のお知らせ

勤労者体育センターと松枝小学校屋内運動場の改修工事を実施しますので、7月1日から8月31日の間は、使用できなくなります。利用者の皆さんには大変ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。



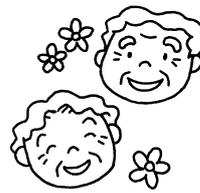
お問い合わせは

笠松町役場 388-1111
 南事務所
 笠松町福祉 388-7171
 健康センター
 中央公民館 388-3231
 松枝公民館 387-0156
 下羽栗会館 387-2360
 総合会館 387-8432
 福祉会館 387-1121

技能講習自受講者募集

町シルバー人材センター
 387・5332

岐阜県シルバー人材センター
 連合会では、雇用就業を希望する55歳以上おおむね65歳までのかたを対象に、就業を目的とした技能講習会を開催します。



内容	パソコン	オフィス クリーニング	旅館業務 アシスタント
講習期間	8月20～29日のうち8日間	8月19～30日のうち6日間	9月2～10日のうち7日間
講習会場	岐阜商工会議所	サンワーク大垣ほか	ホテルパーク
募集定員	20人程度		
受講料	無料		

申し込み方法など詳しくは、岐阜県シルバー人材センター

連合会(249・0228)または、町シルバー人材センターへおたずねください。

住宅金融公庫の返済相談

住宅金融公庫 名古屋支店
 052・263・2900

住宅金融公庫名古屋支店では、長引く景気低迷によって収入が減少したり、転職や病気・けがなどで収入が減少して公庫へのご返済でお困りのかたを主な対象として、住宅金融公庫の返済相談を開催しています。

【月日】 毎週日曜日

【時間】 午前10時～午後5時

直接面談

【場所】 住宅金融公庫名古屋支店1階相談コーナー(名古屋市中心区新栄3の20の16)
 電話相談も開設

放送大学学生募集

放送大学岐阜学習センター
 263・9614

放送大学(岐阜学習センター)では、平成14年度第2学期の学生を募集します。

放送大学は、テレビやラジオを利用して、幅広い分野を自宅で学べる通信制大学で、入学試

験はありません。

【募集学生】

教養学部全科履修生、選科履修生、科目履修生)

【募集期限】 8月15日

申込方法など詳しくは、放送大学岐阜学習センター(岐阜市藪田南5の14の53 県民ふれあい会館内 フリーダイヤル0120・864・600)へおたずねください。

ホームページからでも募集要項の請求ができます。

<http://www.u-air.ac.jp/hp>

第16回長良川新能

～伝統芸能の夕べ 幽玄の舞～

【月日】 8月2日

【時間】 午後5時開場 / 午後5時30分開演

【場所】 岐阜グランドホテル前河原(雨天増水時は中止)

【入場料】 無料

詳しくは、岐阜市総合企画部文化・生涯学習課(265・4141)または、岐阜青年会議所へおたずねください。

サマージャンボ



宝くじは
 豊かさ築く
 チカラ持ち。

抽選日

8/20(火)

発売期間

7/22(月)～8/9(金)

宝くじの収益金は市町村の明るく住みよい街づくりに使われています。

人間の モラルで磨く 大自然

岐阜県第4回「ごみ対策」川柳コンテスト最優秀賞作品

応募方法など詳しくは、自衛隊岐阜地方連絡部各務原事務所へおたずねください。

募集種目		受験資格		受付期間	1次試験
一般曹候補学生	2年で小部隊の指揮官コース	男女	18歳以上 24歳未満	8/5~9/6	9/16
曹候補士	小部隊の指揮官コース	男女	18歳以上 27歳未満		
2等陸・海・空士	契約更改コース 特別退職金制度	男	18歳以上	1次試験前日まで 8/5~9/6	9月中旬
		女	27歳未満		9/25
航空学生	海・空のパイロットコース	男女	18歳以上 21歳未満	8/5~9/6	9/21
看護学生(陸)	国家資格を取得しての看護コース	男女	18歳以上 24歳未満	9/12~10/11	10/22
防衛大学校学生	学士号を取得しての指揮官コース	男女	18歳以上 21歳未満	推薦 9/5~9/9	9/22~23
				一般 9/12~10/11	11/9~10
防衛医科大学校学生	医師免許を取得しての医官コース	男女	18歳以上 21歳未満	9/12~10/11	11/2~3
自衛隊生徒	高卒資格を取得して小部隊の指揮官コース	男	15歳以上 17歳未満	11/5~1/7	1/11

自衛官等募集

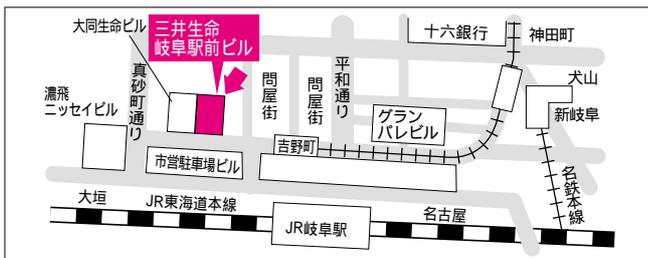
自衛隊岐阜地方連絡部各務原事務所
05833835118

交通事故にあって 困った時、困った人のご相談に... 相談無料

相談日：月曜日～金曜日(9:30~12:00/13:00~16:40)
(祝日を除く)

弁護士相談日：毎月第2・4・5水曜日(13:00~16:00)
(予約制・相談無料・要面談)

専門の相談員がご相談に応じます。
損害保険一般のご相談も受付します。



岐阜自動車保険請求相談センター

日本損害保険協会名古屋支部

<http://www.sonpo.or.jp> 263・7001

岐阜市吉野町6-14 三井生命岐阜駅前ビル7階

インターネットで「防災情報」を提供

県では、インターネット・携帯電話を使って「川の防災情報」や「土砂災害警戒情報」をリアルタイムで提供しています。

是非、ご利用ください。

【川の防災情報】予警報情報・雨量情報・河川水位情報・レーダー雨量情報・ダム情報・排水機場稼働状況情報

【インターネット】<http://www.kasen-pref.gifu.jp>

【i-mode EZweb J-Sky】

<http://www.kasen-pref.gifu.jp/h>

【土砂災害警戒情報】雨量情報・土砂災害警戒情報

【インターネット】<http://www.sabo-pref.gifu.jp>

【i-mode EZweb J-Sky】

<http://www.sabo-pref.gifu.jp/h>

【問い合わせ先】

県河川課 272・1111

岐阜建設事務所 264・1111

今月の納税・納付

- 固定資産税 第2期
- 国民健康保険税 第4期
- 介護保険料 第4期

納期限 7月31日



金 土

胃がん・大腸がん・肺がん検診
8:45 ~ 10:30
福祉健康センター

5 6

可燃物(松・下)

フッ素塗布
9:30 ~ 11:00
福祉健康センター
お誕生教室
13:20 ~ 14:00
福祉健康センター

可燃物(松・下)
紙製容器包装(松)

胃がん・大腸がん・肺がん検診
8:45 ~ 10:30
福祉健康センター

12 13

可燃物(松・下)
紙製容器包装(下)

フッ素塗布
9:30 ~ 11:00
福祉健康センター

19 20

可燃物(松・下)

26 27

各種相談は次の皆さんへ

行政相談、人権相談は自宅で応じています。
いずれの相談も秘密は固く守られますのでお気軽にご相談ください。

行政相談	行政相談委員	加藤司郎 県町105	387・2793
人権相談	人権擁護委員	栗本幸一 東宮町30	388・0553
		齋藤好子 中川町20	387・0812
		後藤 稔 北及1183	388・1495
		杉原貴子 中野256	388・1496

愛の血液助け合い運動
7月1日~31日

私たちが生きていくために欠くことのできない血液は、人工的に作り出すことができません。また、血液は生きた細胞からできているため、長時間にわたって保存することもできません。

輸血などに必要な血液を十分に確保しておくためには、皆さんの献血が必要となります。是非皆さんの温かいご協力をお願いします。



また、県では、12月31日までの間に献血にご協力いただいたかたのなかから抽選で18人に北海道研修旅行を、60人に県産品をプレゼントしています。詳しくは、各献血会場でおたずねください。

— 7月は河川愛護月間 —
美しい川はみんなの財産です

堤防は洪水から生命と財産を守り、河川敷は憩いの場となります。

昨年1年間に当事務所が木曾三川で集めたゴミは、約1,200m³にのぼっています。

家庭ゴミ、粗大ゴミなどの不法投棄、菜園、植樹などの不法使用は公共の利用を妨げ、みんなの迷惑となります。

川のルールを守って、川をきれいに大切に使いましょう。



国土交通省 木曾川上流工事事務所

7月
July

広報カレンダー

放置自動車・路上駐車・不法占用をなくしましょう。

日	月	火	水	木
		胃がん・大腸がん・肺がん検診 8:45～10:30 福祉会館	胃がん・大腸がん・肺がん検診 8:45～10:30 福祉会館 心配ごと相談 13:00～15:00 福祉会館 悩みごと相談 13:00～15:00 福祉会館	献血 9:00～10:30 (株)オーツカ 11:00～12:00 中部ロワイヤル 13:00～16:00 ギフメン(株) 胃がん・大腸がん・肺がん検診 8:45～10:30 福祉会館 ふれあいひろば (機能訓練教室) 13:30～15:30 福祉会館
	可燃物(笠)	可燃物(松・下)		可燃物(笠)
町民卓球大会 9:15～ 総合会館 町民軟式野球大会 8:45～ 勤労青少年運動場	歯みがき教室 9:30～9:40 福祉健康センター 育児・健康相談 13:30～14:30 下羽栗会館	パパママスクール(分焼編) 9:20～9:30 福祉健康センター ふれあいひろば (機能訓練教室) 13:30～15:30 総合会館	胃がん・大腸がん・肺がん検診 8:45～10:30 福祉健康センター 育児相談 10:00～11:30 第一保育所 心配ごと相談 13:00～15:00 福祉会館	胃がん・大腸がん・肺がん検診 8:45～10:30 福祉健康センター 1歳6か月児健康診査 13:30～14:10 福祉健康センター
	可燃物(笠)	可燃物(松・下)	古紙類など	可燃物(笠)
身体障害者相談 10:00～12:00 福祉会館 町民軟式野球大会 8:45～ 勤労青少年運動場		胃がん・大腸がん・肺がん検診 8:45～10:30 福祉健康センター ふれあいひろば (機能訓練教室) 13:30～15:30 福祉健康センター	フッ素塗布 9:30～11:00 福祉健康センター 育児・健康相談 13:30～14:30 福祉健康センター 心配ごと相談 13:00～15:00 福祉会館 悩みごと相談 13:00～15:00 福祉会館 行政相談 13:00～15:00 福祉会館	胃がん・大腸がん・肺がん検診 8:45～10:30 福祉健康センター 健康相談 13:30～14:30 福祉会館
	可燃物(笠)	可燃物(松・下)		可燃物(笠)
町民軟式野球大会 8:45～ 勤労青少年運動場		フッ素塗布 9:30～11:00 福祉健康センター 乳児健康診査 13:20～14:10 福祉健康センター	育児相談 10:00～11:30 第一保育所 心配ごと相談 13:00～15:00 福祉会館	にこにこ教室 9:20～9:30 福祉健康センター 3歳児健康診査 13:10～13:50 福祉健康センター
	可燃物(笠)	可燃物(松・下)	古紙類など	可燃物(笠)
	健康相談 13:30～14:30 福祉会館		心配ごと相談 13:00～15:00 福祉会館	
	可燃物(笠)	可燃物(松・下) 紙製容器包装(笠)		

ゆうき
裕貴くん(北及)
山内 純・征恵さんの子



平成13年7月12日生

はじめまして裕貴です。
ボクには きえちゃんという
お姉ちゃんがあります。
お姉ちゃんもボクのことを好き
だと思うけど、遊ぼうと思うと
戦いになってしまうんだ。
散歩も好きで、よくおじいちゃん
と行くよ。すずめや飛行機
が大好き。
こんなボクをよろしくね。



歴
史
民
俗

資料館だより

木曾川笠松渡船場跡・石畳

笠松は、かつて木曾川沿いの最大の水運の川湊として、交通・運輸の重要な拠点でした。江戸時代から笠松と桑名を結ぶ十里の水運は産業発展のため大いに役立ち、特に明治時代になってからは、伊勢方面との行き来が盛んになりました。湊は岐阜・美濃などへ送る塩・魚・石炭、伊勢・尾張などへ送る米・木竹類などを荷揚げする人

たちで大変賑わいました。笠松渡船場跡には、荷物をたくさん積んだ大八車が行き来した石畳が、今でも残っており、また資料館には、笠松湊の模型やパネルなどが展示してあり、当時をしのぶことができます。

木曾川笠松渡船場跡・石畳は昭和四十一年に県重要文化財(史跡)に指定されています。



お知らせ

資料館では、企画展「世界最大を競う虫たちが笠松へやってきた」を7月30日(火)~9月16日(月)まで開催します。是非お出かけください。

町歴史民俗資料館 388・0161

広報クイズ

次の質問にお答えください。正解者の中から抽選で3人のかたに図書券を贈呈します。

問 夏の交通安全県民運動は7月11日~何日まで?

応募方法 官製はがきに問の答え・住所・氏名・年齢・電話番号を明記のうえ、7月末日までに秘書広報課広報クイズ係まで応募してください。当選者は広報9月号でお知らせします。

5月号クイズの答え

5月26日

当選者 浅野千春、杉山美雪、長谷川夕子 (敬称略)

表紙

「上手にできたね。」
短冊や星、スイカなど親子でいっしょに飾り付けをした
笹かざりを持って

「ハイ、ポーズ!!」

(6月6日、児童館で「ママとパパはより」)

まちの人口

平成14年6月1日現在 前月比
人口 22,058人(3)
男 10,657人 (16)
女 11,401人 (19)
世帯数 7,355世帯(2)